



## 学生アルバイトの投稿による炎上

従業員の不用意な SNS 投稿がトラブルに発展し、企業に大きなダメージを与えるケースが後を絶ちません。中でもアルバイトによる炎上騒ぎは時折報道で耳にします。会社が倒産に追い込まれるケースも出ており「バイトテロ」などと呼ばれるほどです。

### なぜアルバイトによる炎上騒ぎが多いのか

特に学生アルバイトは、まだ社会の常識を理解していないため、仲間内でのおしゃべりやバカ騒ぎの感覚で情報を投稿してしまう傾向があります。

若い人はネットリテラシー（インターネットを正しく使いこなすための知識や能力）が高いと思われがちですがそうとも限りません。物心ついた時からあたり前にインターネットを使いすぎていて「世界に向けて発信されている」「注意して発信しなければならぬ」という慎重さが少ない人も多いの

です。また、どんなことをしてはいけないのか、それをやった結果どうなるのかという想像力が欠如していたり、企業への帰属意識が低いことも原因の1つです。

### アルバイトにはどんな対策が有効？

こうしたアルバイトによる炎上騒ぎを防止するには懲戒規定や損害賠償請求などももちろん必要ですが、「防止する」という意味ではあまり有効とは言えません。採用時に誓約書にサインさせることも大切ですが、採用時に一度読んだだけの内容をしっかり理解して守り続けるのは難しいでしょう。

ではどのような対策が有効なのでしょう。考えられるものをいくつかあげてみましょう。

- ・朝礼などで繰り返し注意する
- ・「やってはいけないこと」を具体的に明記して配布・掲示

「やってはいけないこと」を具体的に示す場合、「機密情報や個人情報の漏えいにつながる投稿をしてはいけません」では不十分です。たとえば、次のようなレベルまで具体的に示しておく必要があります。

- ・「どんな客が来て何を買った、どんな話をした」という内容
- ・同僚の悪口や噂話
- ・職場の写真（機密情報の写り込みなど）
- ・会社名がわかる投稿（制服が写った写真なども）

そもそも職場で写真を撮らせないというのも1つの方法でしょう。

また、雇う側もネットリテラシーを高める必要があります。SNSを使ったことがないという人は、閲覧だけでも良いので一度使ってみるべきではないでしょうか。

### 労働ひとこと

皇位継承にともない、皇太子が天皇に即位される2019年5月1日と、即位を公に宣言する「即位礼正殿の儀」がおこなわれる2019年10月22日が祝日となることが決まりました。この2日間は2019年限定で祝日となります。

5月1日が祝日となることにより、祝日と祝日にはさまれることになる4月30日と5月2日も、

2019年は休日となり、今年のゴールデンウィークは最大10連休となります。

なお、今年のみ祝日案を決める

## 今年のGWは最大10連休、10/22も祝日に

にあたり、「連休期間中に勤務する労働者が長時間労働をすることがないように、さらに時給制や日給制の労働者の大幅な収入減を招くことのない

よう、各事業主等において適切な対応が取られること」などの付帯決議がなされています。

突然祝日が増えたことにより、年間の事業計画や勤務表を見直す必要が生じてくる企業も多いことと思います。

10連休については注目され話題になっていますが、「10月22日（火）」が祝日となることも忘れず、見直しをおこないましょう。